コーヒーメーカー
CMK-720

取扱説明書

もくじ

ページ

●このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
●**ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	⚠ 注意
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

 してはいけない「禁止」内容です。

 しなければならない「強制」内容です。

⚠ 警告

禁止

●**本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない。**
ショート・感電・故障の原因になります。

●**絶対に分解・修理・改造はしない。**
発火・けが・異常動作の原因になります。

●**子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。**
感電・やけど・けがをする原因になります。

●**蒸気がでるところに、手を触れたり顔など近づけない。**
やけどの原因になります。

●**ガラスポットなしで使わない。**
熱湯が飛びちり、やけどの原因になります。

●**ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。**
感電・やけど・けがをする原因になります。

●**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。**
発火・ショート・感電の原因になります。

⚠警 告

 禁止	●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	●電源コードを高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 必ず実施	●電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。 火災・感電の原因になります。
	●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でよくふき取る。 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。
	●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。 発火・ショート・感電の原因になります。

⚠注意

 禁止	●**壁や家具の近くで使わない。** 蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。
	●**抽出中ガラスポットをはずさない。** 熱湯が飛びちり、やけどの原因になります。
	●**ガラスポットをのせたまま本体を動かさない。** やけど・けがの原因になります。
	●**使用中や使用後しばらくは、保温プレートや高温部に触れない。** やけどの原因になります。
 必ず実施	●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。** 電源コードが断線し発火・ショート・感電の原因になります。
	●**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。** 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
	●**お手入れは本体が冷えてからおこなう。** 高温部に触れると、やけどの原因になります。

その他のお願い

●水タンクに水以外のものを入れないでください。
●ガラス容器は、落としたり、かたいものにぶつけたりしないでください。
●ガラス容器を直火にかけたり電子レンジで使用しないでください。
●続けてコーヒーを作る場合はスイッチを「OFF」にして、約10分以上待ってください。
●空だきはしないでください。
●他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しないでください。
●ガラスポットが熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所に置かないでください。

各部の名称

トップカバー

ドリップバスケット

水タンク

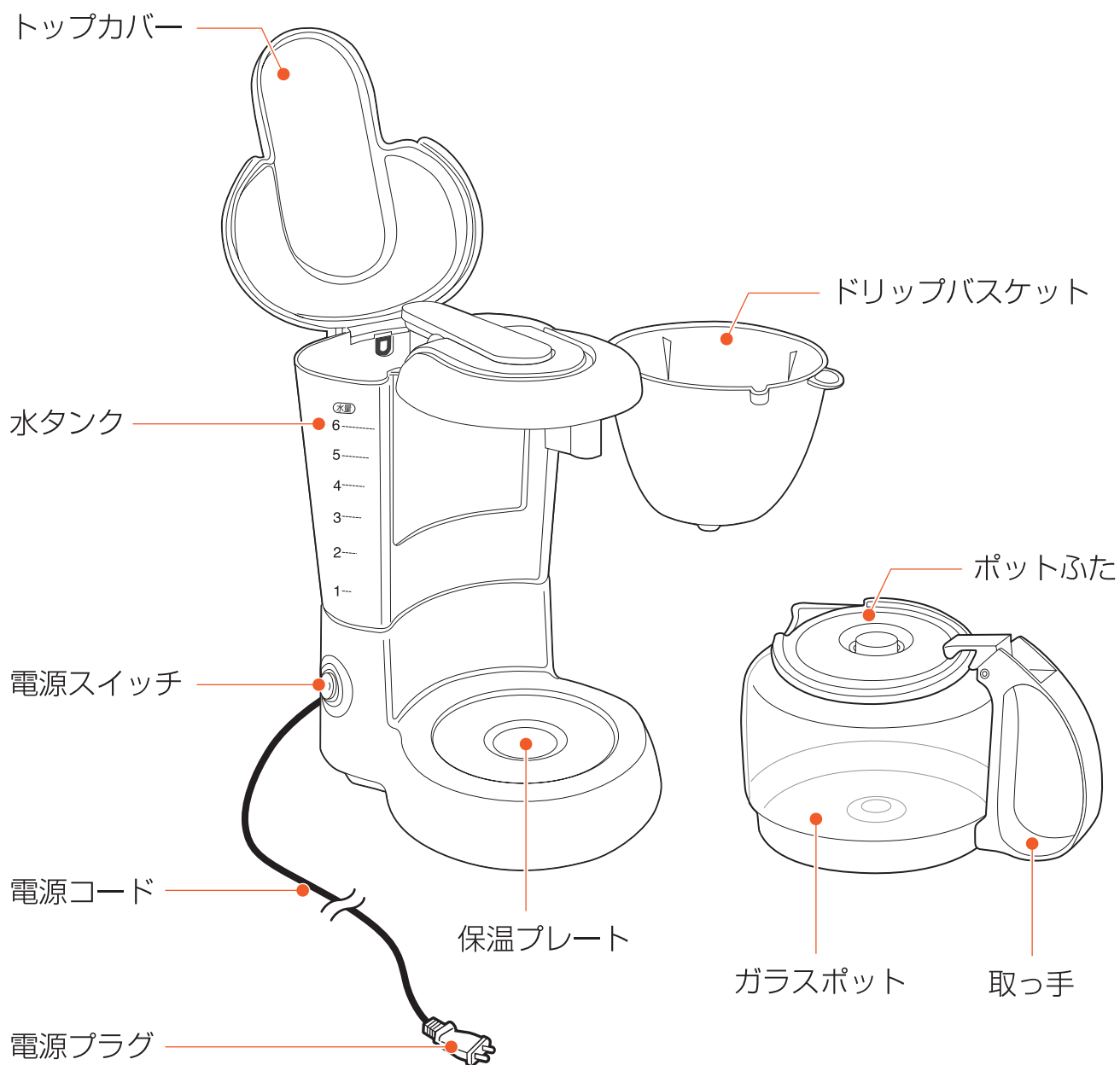
ポットふた

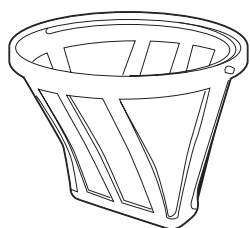
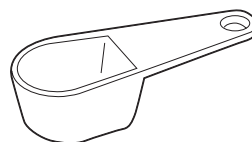
電源スイッチ

電源コード

保温プレート

ガラスポット

取っ手

電源プラグ

■ 付属品

プラスチックフィルター

計量スプーン

お使いになる前に

内部を洗浄する

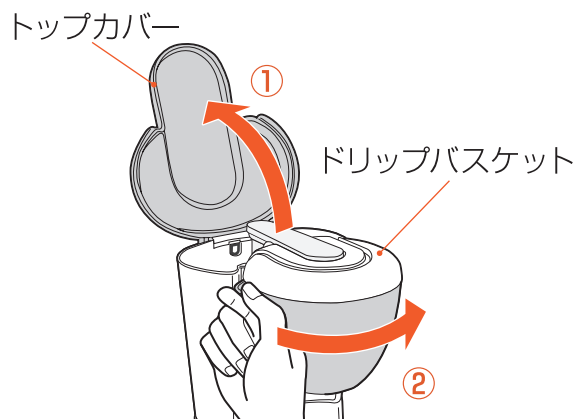
初めてご使用になるときや、長時間使用しなかったときは、各部の洗浄を行ってください。

⚠ **注意**

- 水タンクは取り外しできません。洗う際は本体および電源コード、電源プラグに水をかけないよう十分ご注意ください。
- 強い力を加えないでください。
- 熱湯は使用しないでください。
- みがき粉・たわし・シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。
- 洗浄する際は、台所用中性洗剤をご使用ください。

ドリップバスケットの取り外し方

1 **トップカバーを開けて、ドリップバスケットをスライドさせる**

ガラスポットをセットしない状態で行ってください。

2 **ドリップバスケットを持ち上げる**

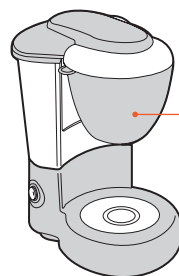
 注意

取り外す際は無理な力を加えたり、可動範囲以上動かしたりしないでください。

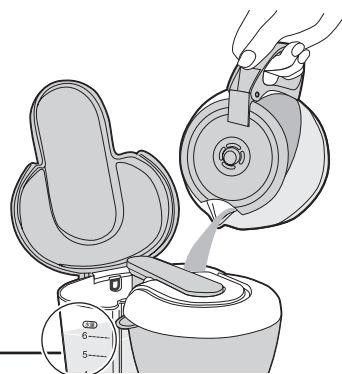
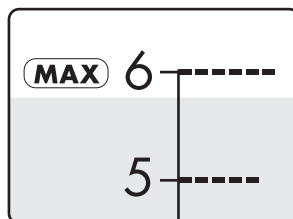
取り付けは、逆の手順で行ってください。

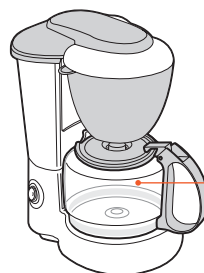
内部の洗浄のしかた

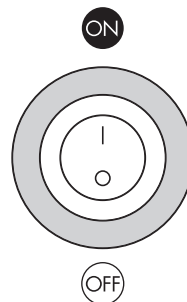
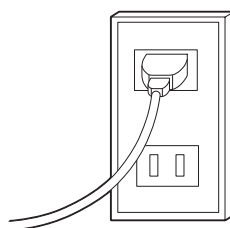
洗浄を始める前に、各部が乾いていることを確認してください。

1 ドリップバスケットを本体にセットする

2 トップカバーを開き、水タンクの水量目盛“6”まで水を入れる

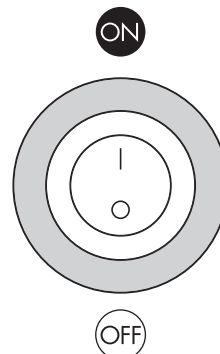
⚠ 注意

水量目盛“6”を超えて入れないでください。お湯があふれるおそれがあります。

3 ガラスポットを保温プレートにセットする

手順4に進む前に必ずガラスポットをセットしてください。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にする

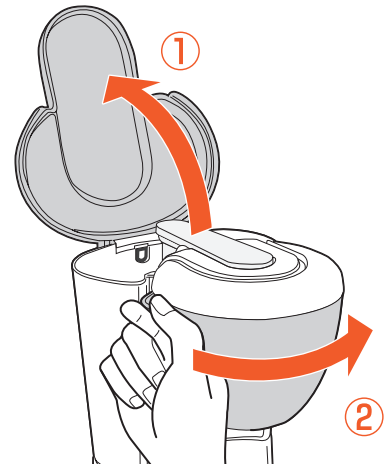
お湯の抽出が始まり、約8分で完了します。

5 お湯の抽出が完了したら電源スイッチを「OFF」にする

内部をしっかり洗浄するためには…

ガラスポットに抽出されたお湯を捨て、約10分ほど放置します。
各部が冷えたのを確認してから
手順1〜5を2〜3回繰り返してください。

使い方

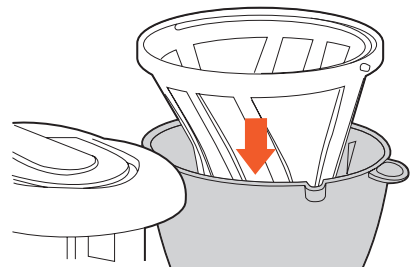
コーヒーをつくる

1 **トップカバーを開けて、ドリップバスケットをスライドさせる**

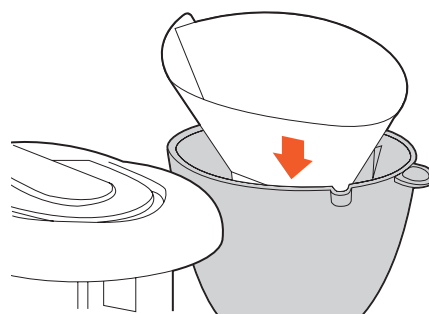
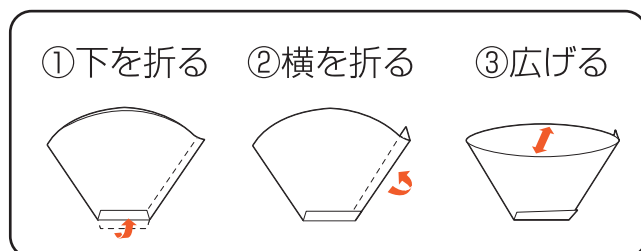
ガラスポットをセットしない状態で行ってください。

2 **プラスチックフィルター(付属品)またはペーパーフィルター(市販品)をドリップバスケットにセットする**

※プラスチックフィルターとペーパーフィルターは、同時に使用する必要はありません。

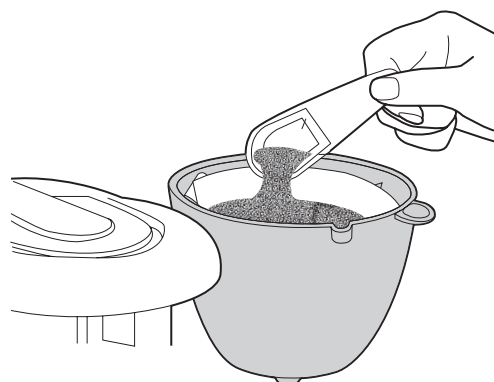
■プラスチックフィルターを使う場合

ドリップバスケットにしっかりと押し込んで、正しくセットしてください。

プラスチックフィルターを使用すると、ペーパーフィルターを使用する時に比べコーヒー豆の自然な旨味を強く味わうことができます。
目が粗いため、抽出されたコーヒーに細かいコーヒー粉が混ざることがあります。

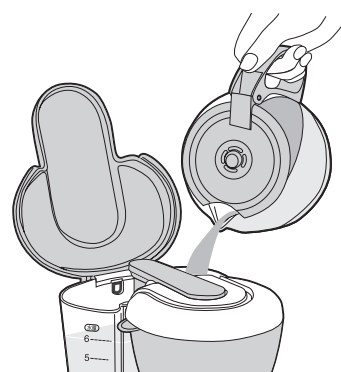
■ペーパーフィルターを使う場合

ペーパーフィルターは、市販の「1×2」
または「102」をご使用ください。
下図のように折り、ドリップバスケット
にセットしてください。

3 コーヒー粉を付属の計量スプーンで入れる

コーヒー粉の量は下表を目安にしてください。

※コーヒー粉の量はお好みにより加減して
　ください。
※本機には中挽き粉が適しています。

コーヒーカップ数	コーヒー粉量 計量スプーン(すりきり)	コーヒーカップ数	コーヒー粉量 計量スプーン(すりきり)
1 カップ	1.5杯	4 カップ	4.5杯
2 カップ	2.5杯	5 カップ	5.5杯
3 カップ	3.5杯	6 カップ	6.5杯

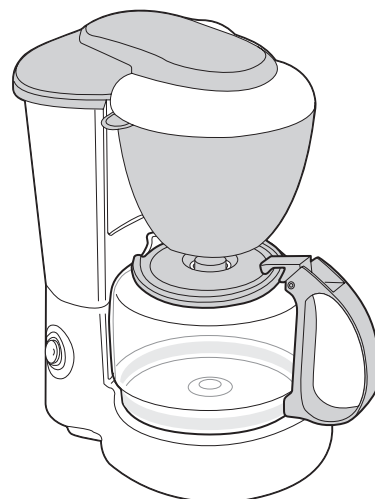
4 ドリップバスケットを戻して水タンクに水を入れる

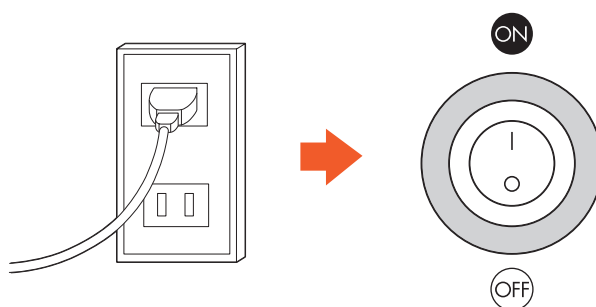
つくるコーヒーのカップ数に合わせて
水タンクの目盛まで水を入れて
ください。

⚠ 注意

●水量目盛“6”を超える水を入れないでください。ガラスポットから
　コーヒーがあふれるおそれがあります。
●水以外のものを入れないでください。故障の原因になります。
●水タンクにはお湯を入れないでください。勢いよく多量の蒸気が出ます。

5 トップカバーを戻し、ガラスポットを保温プレートにセットする

⚠ 注意

ガラスポットが正しくセットされていないと、ドリップバスケットからコーヒーがあふれるおそれがあります。

6 電源プラグをコンセントに差し込み電源スイッチを「ON」にする

電源ランプが点灯して、コーヒーの抽出が始まります。
できあがり時間は下表を目安にしてください。
※できあがり時間は、コーヒー粉の量、水温、室温などによって変わります。

1 カップ	2 カップ	3 カップ	4 カップ	5 カップ	6 カップ
約2.5分	約3.5分	約5分	約6分	約7分	約8分

⚠ 注意

- 電源が入っているときは、トップカバーを絶対に開けないでください。また、手や顔を近づけたりしないでください。
- 抽出中はガラスポットを取り外さないでください。

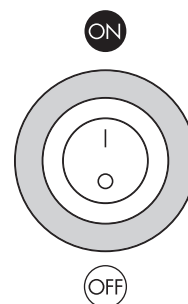
途中でやめるときは…

①電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜く
②各部が冷めてから水タンクに残っている水を捨てる

7 コーヒーをカップに注ぐ

ガラスポットは、抽出が終わり、
蒸気が完全に止まってから
取り外してください。

8 電源スイッチを「OFF」にする

電源プラグが消灯します。

コーヒーを保温するときは…

電源スイッチを「ON」にしたまま、ガラスポットを保温プレートにセットする

正しくセットしないと保温温度が
低くなるおそれがあります。

コーヒーは長時間保温しますと風味が
損なわれますので、保温する時間は
15分以内を目安にしてください。

連続してコーヒーをつくるときは…

電源スイッチを「OFF」にして、各部を冷ましてから次のコーヒーを入れる

 警告

各部が熱いうちに水を入れたり、動かしたりしないでください。
熱湯や蒸気が出るおそれがあります。

お手入れ

⚠ 警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

●水タンクは取り外しできません。洗う際は本体および電源コード・電源プラグに水をかけないよう十分ご注意ください。
●強い力を加えないでください。
●熱湯は使用しないでください。
●お手入れの際は、台所用中性洗剤を使用してください。
●みがき粉やたわし・シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。

お手入れのしかた

■本体

薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、かたくしぼって汚れを拭き取る

■水容器・ガラスポット・ドリップバスケット・プラスチックフィルター

①薄めた台所用中性洗剤で洗う

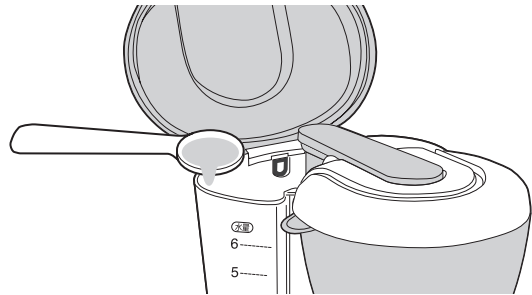
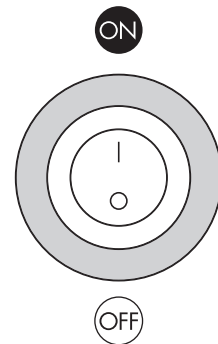
②洗剤が残らないよう、よく水洗いする

③乾いた布で水気をよく拭き取る

湯アカのお手入れ

コーヒーメーカーをお使いいただいているうちに湯アカが付着してくると、お湯の出具合が悪くなり、コーヒーができあがるまでの時間が長くなったり、抽出中の音が大きくなったりします。
湯アカは以下の方法で取り除いてください。

1 水タンクの水量目盛“6”まで水をいれる

2 クエン酸（市販品）大さじ1杯（約10g）を入れて混ぜる

3 ガラスポットを保温プレートにセットし、電源スイッチ「ON」にする

4 抽出されたクエン酸溶液を捨て、各部が冷めるまで待ってから、水だけで2～3回抽出する

クエン酸は柑橘類などに多く含まれているもので、食品添加物でもありますので食品衛生上無害です。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、
下記の点を確認してください。

状　態	考えられる原因	処　置	参照ページ
抽出されない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに確実に差し込む。	P.10
	電源が切れている。	電源スイッチを「ON」にする。	P. 10
	水タンクに水が入っていない。	水タンクに水を入れる。	P. 9
コーヒーがあふれる	フィルターが正しくセットされていない。	フィルターを正しくセットする。	P. 8
	ガラスポットが正しくセットされていない。	ガラスポットを正しくセットする。	P. 10
	コーヒー粉を入れすぎている。	コーヒー粉の量を正しくする。	P. 9
	水タンクに水を入れすぎている。	水タンクに入れる水の量を目盛りに合わせる。	P. 9
保温温度が低い	ガラスポットが保温プレートの上に正しくセットされていない。	ガラスポットを保温プレートに正しくセットする。	P. 11
抽出に時間がかかるようになった	湯アカが付着している。	湯アカを除去する。	P. 13

それでも解決できないときは

●ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

電　　　源	AC100V(50/60Hz共用)
消 費 電 力	550W
製 品 寸 法	幅230mm×奥行150mm×高さ260mm
製 品 重 量	約0.85kg(ガラスポット含む)
抽 出 方 式	ドリップ式
水タンク容量	720cc
コ ー ド 長	約0.75m
安 全 装 置	サーモスタット110°C 温度ヒューズ192°C
材　　　質	本体：ポリプロピレン、鋼板（メッキ加工） ガラスポット：ガラス、ポリプロピレン、ステンレス

MADE IN CHINA

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。